

第三回

# 能火燈寺願本

～伝統の夕べin大須～



仕舞 花筐 狂 久田三津子  
狂言 清 水 野村又三郎  
能 鶉 飼 久田勘吉郎



本願寺名古屋別院(西別院)

令和6年7月27日(土) (開場 17:30)  
開演 18:00

公益財団法人 能 姫町財団 事務局

☎ 052-265-5158

MAIL info@hisadakan-oh.com  
FAX 052-446-6025



# 第三回 本願寺燈火能

## 番組

■午後六時

声明・雅楽  
法盛寺御堂衆

仕舞「花筐」狂

シテ 久田三津子  
地謡 下川 宜長  
坂井 音隆  
山中 雅志  
吉沢 旭

狂言「清水」

シテ (太郎冠者) 野村又三郎  
アド (主) 松田 高義  
後見 藤波 徹

— 休憩 10 分 —

## 能「鵜飼」

シテ (尉・閻魔大王) 久田勸吉郎  
ワキ (旅僧) 橋本 宰  
ワキツレ (従僧) 相元 正樹  
間 (石和の里人) 野村 信朗  
笛 竹市 学  
小鼓 船戸 昭弘  
大鼓 河村裕一郎  
太鼓 加藤 洋輝  
後見 久田 勸鷗  
久田三津子  
地謡 坂口 貴信  
坂井 音隆  
山中 雅志  
松山 幸親  
吉沢 旭  
伊藤 裕貴

(終演予定午後八時十五分頃)

- ・本堂内での演能になります。空調設備ございます。
- ・都合により出演者の変更については、予めご了承ください。
- ・撮影や、録音はお控えください。

## 能「鵜飼」あらすじ

旅僧が、従僧を連れて、甲斐国へ旅立ち、石和 (いさわ) に着く。石和川のほとりの御堂で一夜を過ごすことにした。すると、そこに松明を持った一人の鵜使いの老人が現れる。齢を重ねた老人の様子を見た僧は、殺生をやめて他業に転ずるよう諭すが、老人は今更難しいと応える。老人は、数年前に密漁で捕まり見せしめのために殺された鵜飼の話を語ると、自分こそその鵜飼の亡者だと明かし、鵜を使った漁の様子を見せた後、闇路へ消えた。里の者から改めて、鵜使いの悲惨な死を聞いた僧たちは法華経を手向けて弔っていると、そこに閻魔大王が現れ、殺生の罪により地獄に堕ちるべき老人が、従僧をもてなした功德もあって、救いを得たことを知らせる。そして、法華経の有難いご利益を讃えつつ、慈悲の心を持って僧侶を大切にするように勧める。

ご鑑賞券 全席自由 (当日各1,000円増)

一般 5,000円 学生 1,000円  
(25歳未満)

お問合せ / お申込み

お申込みは、下部の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX (052-446-6025) へご送信ください。また、お電話、メール、ホームページの他、各出演能楽師も取り扱っております。

公益財団法人 能 姫町財団

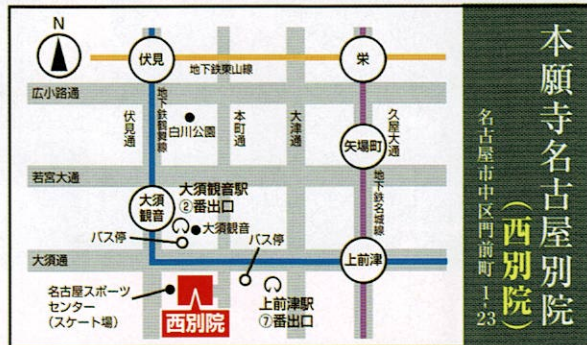
TEL: 052-265-5158

ホームページからのお申込みはこちら▶

※お席に限りがございますので、お早めにお申込みくださいませ。



アクセス ※お間違えのないようご注意ください



本願寺名古屋別院  
(西別院)  
名古屋市中区門前町1-23

公共交通機関のご案内

- 市バス 「大須」下車 200m
- 地下鉄 「大須観音」下車2番出口500m
- 「上前津」下車7番出口500m
- ※地下鉄・市バス等公共交通機関をご利用ください。

お申込み用紙 送り先 FAX 052-446-6025 ✉ info@hisadakan-oh.com

チケットが届きましたら、お振込みをお願い申し上げます。尚、振込手数料はご負担をお願い申し上げます。

ご予約お名前	様	全自由席 5,000円×	名様
ご住所 〒		合計	円

お電話番号 ( ) メールアドレス